



第2回

劇場セミナー
～次世代モデルの研究～

劇場建築の未来を切り拓く

— 21世紀以降の変遷と先端的事例をふまえた未来の可能性の模索 —

2020.12/4 (金)

18:30～

※見逃し配信あり



古谷誠章

guest

建築家

早稲田大学教授

1955年生まれ
1978年早稲田大学卒業、80年同大学院修士修了
1986年近畿大学工学部講師、文化庁芸術家在外研修員としてマリオ・ボッタ事務所に在籍
1994年早稲田大学理工学部助教授、97年より現職
1999年JIA新人賞、2007年日本建築学会賞、2011年日本芸術院賞、2013年日本建築大賞など

セミナー内容

① 最新版 劇場の進化

② 超現代劇場建築史

③ 劇場建築の未来を切り拓く

劇場建築は複雑で決まり事が多く、自由度の少ない分野と思われがちだが21世紀以降は多様性や変化に富んでいる。その中において独自性を放つ、古谷誠章氏率いるNASCAの先端的な劇場建築の変遷を建築史家の倉方俊輔氏と議論しながら、未来の建築的な可能性を多面的な視野から探る。



倉方俊輔

guest

建築史家

大阪市立大学准教授

1971年生まれ
1994年早稲田大学卒業、96年同大学院修士修了
2011年より現職
主な著書に『吉阪隆正とル・コルビュジエ』(王国社)、『伊東忠太建築資料集』(ゆまに書房)、『みんなの建築コンペ論』(NTT出版)など
2017年日本建築学会賞(業績)
2018年日本建築学会教育賞(教育貢献)

チケット料金

オンラインセミナー

2,000円 (税込)

※収益の一部は、劇場業界の発展のために還元します。

URL

<https://theatre-workshop.spwn.jp/>



小林徹也

moderator

劇場コンサルタント

Theatre Workshop

1973年生まれ
1996年早稲田大学卒業、98年同大学院修士修了
1999年から株式会社シアターワークショップに在籍
主な実績として吉祥寺シアター、北上市文化交流センター、茅野市民館、大阪新歌舞伎座、由利本荘市文化交流館カダレ、三次市民ホール、釜石市民ホール、ピクチャーハウス滝沢、風テラスあくね等

<協賛> ※50音順

コトブキシーティング株式会社 / 株式会社サンケン・エンジニアリング / 三精工事サービス株式会社 / 三精テクノロジー株式会社 / ジャトー株式会社 / 東芝ライテック株式会社 / パナソニック株式会社 / ヒビノスペーステック株式会社 / 株式会社 松村電機製作所 / 丸茂電機株式会社 / 森平舞台機構株式会社 / ヤマハサウンドシステム株式会社

<主催> 株式会社シアターワークショップ

<協力> 渋谷キャスト
インターナショナルクリエイティブ
株式会社カンパレンスファクトリー